

うるま市男女共同参画行動計画 ～うるま夢プラン～ の中間見直しを行ないました。

市では、平成19年度に策定されました、「うるま市男女共同参画行動計画～うるま夢プラン～」の中間見直しを行っていましたが、2月に男女共同参画懇話会からの答申を受け、3月に中間見直しを決定しました。

同行動計画は、平成28年度までの計画となっており、市としましては、今回の決定を受け、更なる男女共同参画社会の実現に向け、下記のとおり取り組んでまいります。



基本方針1 男女共同参画意識の醸成

数値目標1 男女共同参画についての認知度を高める 46.7% → 60% (目標値)

平成18年度に実施しました男女共同参画に関する意識調査では、男女共同参画について「よく見聞きしている」と答えた市民が46.7%となっていました。また、昨年12月に実施しました総合計画市民アンケートでは、具体的によく分からないと答えた方の割合もまだ多く、市では引き続き啓発講座などの実施を通して、認知度を高めていきたいと思っております。

数値目標2 男女平等であると思う人の割合を増やす 15.9% → 30% (目標値)

平成17年度に実施しました総合計画市民アンケートでは、「男女平等である」と答えた市民の割合が15.9%でしたが、昨年は、14.8%となっており、若干割合が下がる結果となっております。その要因としては、「女性の方が非常に優遇されている」、「どちらといえば女性が優遇されている」と答えた方の割合が、1.4%伸びている為と思われます。市が目指す姿は、男性、女性の隔てなく市民皆さんが平等に暮らせる社会でありますので、引き続き、あらゆる場面においての男女平等を推進していきます。

基本方針2 参画機会の拡充

数値目標3 各種委員会・審議会への女性の登用を増やす 22.7% → 30% (目標値)

うるま市では、委員会等における女性の割合が、平成18年度では、22.7%となっておりますが、平成22年度現在で25.9%となっており、引き続き、目標の30%の達成に向け、更なる女性の登用に取り組んでいきます。

数値目標4 地域活動への参加割合を高める 18.2% → 30% (目標値)

男女共同参画社会を実現するうえで地域活動の活性化は重要なポイントとなっておりますが、平成17年度時点の総合計画市民アンケートでは、「参加している」と答えた市民が18.2%で、昨年は20%となっております。若干、割合は伸びておりますが、目標の達成に向け、地域の自治会などと連携し、市として取り組んでいきます。

男女共同参画社会づくり推進事業補助金を創設します！

市では、男女共同参画社会づくりを推進する地域や団体に対する支援を平成23年度から実施します。

男女共同参画に関する学習会や講座を実施する団体に対し、1件当たり2万円を上限に交付する予定です。詳しくは企画課共同参画係までご連絡ください。

お問い合わせ 企画課 ☎ 973-5005